

2024
4月

Okinawa Convention & Visitors Bureau

OCVB News

季刊版



■ OCVBホームページ

<https://www.ocvb.or.jp/>

【観光客の皆様向け情報】

■ 沖縄観光情報WEBサイト おきなわ物語

<https://www.okinawastory.jp/>





平素より沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
昨年度は、沖縄観光回復に向けた1年となりました。5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更され、観光需要は本格的に回復してきました。8月初旬に台風6号の影響を受けましたが、全国旅行支援効果やFIBAバスケットボールワールドカップ沖縄開催などが沖縄観光回復の大きな後押しとなり、国内市場はコロナ前を超える水準まで回復しました。一方、外国人観光客につきましては、回復が遅れておりましたが、韓国釜山路線やタイバンコク路線の運航再開など、徐々にではありますが運航再開路線が拡充してきております。今後は受入体制の強化と更なる航空路線開拓や質の高いクルーズ振興などに取り組んでまいります。

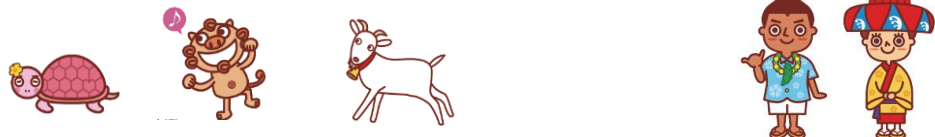
今年度は、沖縄観光の成長を確実なものにするために、沖縄の魅力発信による観光客の誘致と受入体制の強化は勿論のこと、中長期的視点から、以下の2つに重点的に取り組んで行く必要があると考えます。

1点目は観光産業への信頼度を高めることです。現在、観光客数が回復する中で、観光業界は人手不足が慢性化しております。コロナ前からの課題である観光業界の労働環境改善やデジタル技術活用等による生産性向上に取り組み、沖縄県のリーディング産業としての地位を確立していきましょう。特に、沖縄観光の将来を担う若者に夢のある魅力的な就職先として、観光産業を選んで貰えるような強く信頼度の高い沖縄観光を作っていきましょう。

2点目は、観光目的税(宿泊税)導入に向けた取り組みです。昨年11月、沖縄ツーリズム産業団体協議会は、沖縄県に対して観光目的税導入に関する意見書を提出しました。沖縄が世界から選ばれる持続可能な観光地になるためには、二次交通整備や閑散期対策など様々な課題があります。OCVBでは、沖縄県や観光業界等と連携し、観光客、住民、観光業界にとって効果が期待出来る制度設計に取り組み、広域連携DMOとして主体的な役割を果たしたいと考えておりますので皆様のご理解とご支援をお願い致します。

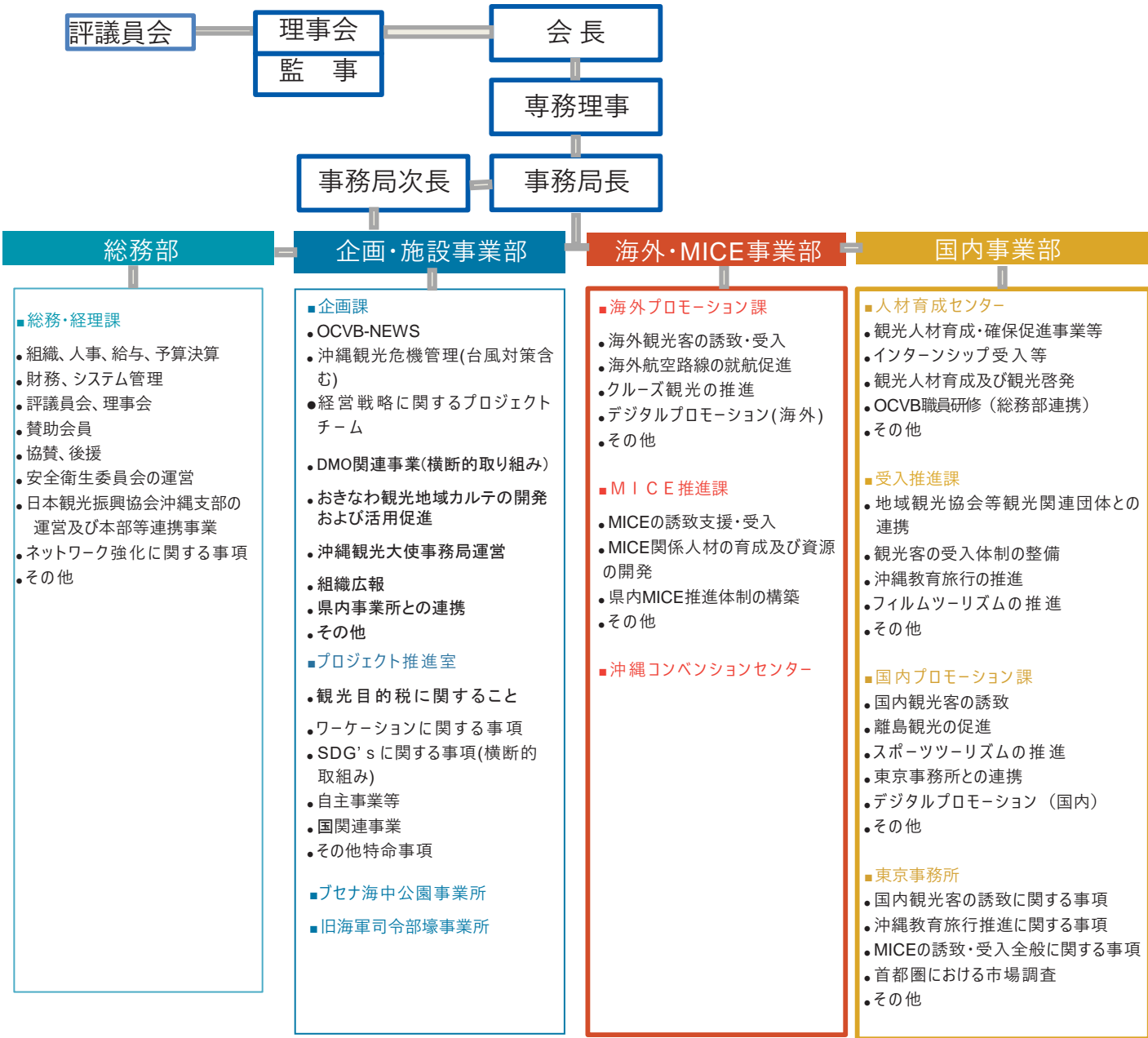
最後に、今年度、OCVBは創立70周年を迎えます。これまで沖縄観光の発展にご尽力されてきた多くの関係者に心から敬意を表するとともに、OCVBに対する長年のご支援に心から感謝申し上げます。

2024年4月



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 組織図

2024年4月1日現在



見通し

- ・国内市場は、令和5年度同様に推移し、やや上回る見通し
- ・海外市場は、航空路線の復便等により前年度より増加の見通し

基本方針

質の高い観光の推進により沖縄観光の成長を目指す

【取り組み方針】

海外ー①航空路線の安定化

②国内外の空港をハブとした欧米豪からの誘客

③フライ&クルーズの促進

国内ー①エシカルトラベルの推進強化

②マーケットリーダー(ハイエンド・沖縄ファン)への発信強化

③HP「おきなわ物語」を核とした各テーマサイト(離島・スポーツ)、デジタルPRの連携強化

受入ー①観光人材育成センターを核とした「観光従事者」

「事業者」支援の強化(DX推進、人材確保・育成)

②地域観光の受入体制強化(観光協会、DMOとの連携)

③映像コンテンツ制作の支援及び活用の強化

MICEー①「沖縄MICEネットワーク」活動の強化

②サステナブルMICEの推進

財源確保ー観光目的税(宿泊税)導入に向けての協議

キーワード

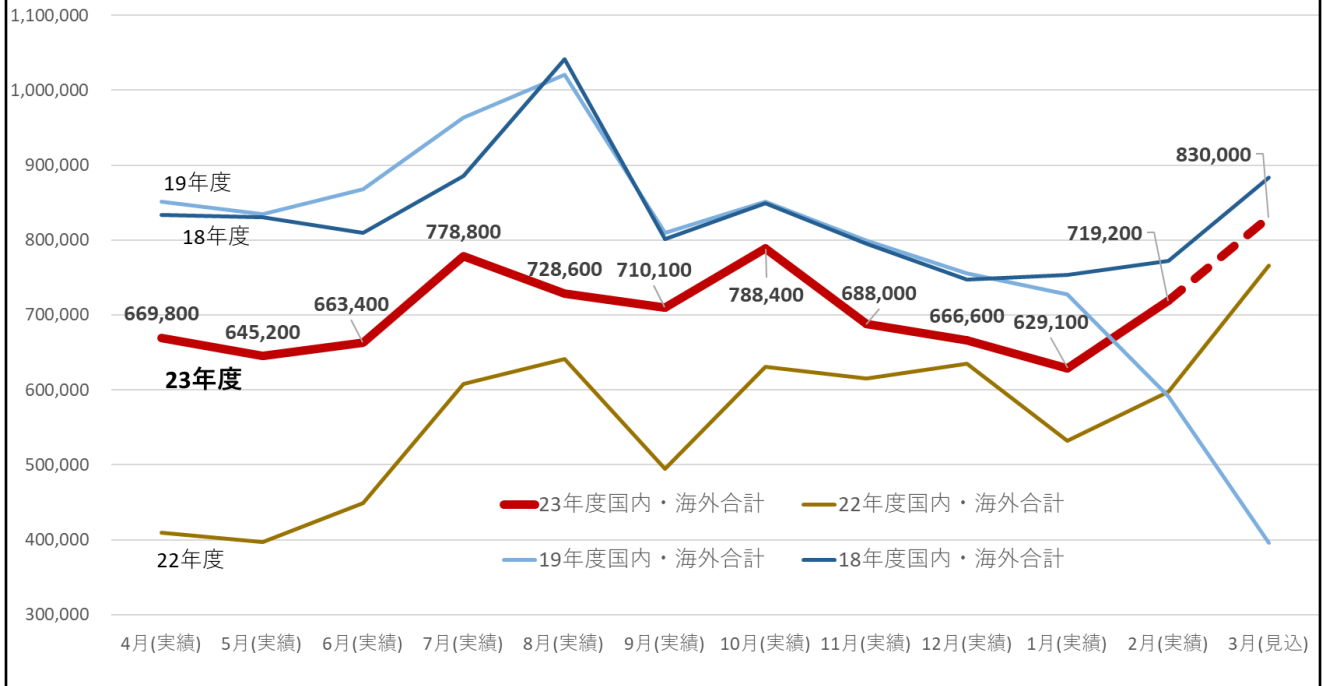
1. マーケティングの強化
2. 海外新たな需要喚起
3. 国内マーケットの拡充
4. 観光人材の育成・確保
5. 収益事業の安定化
6. 組織経営の安定化
7. OCVB創立70周年
8. 観光目的税(宿泊税)

入域観光客数概況(24年2月実績および3月見通し)

1. 入域観光客数概況(24年2月実績および3月見通し)

	4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(実績)	9月(実績)	10月(実績)	11月(実績)	12月(実績)	1月(実績)	2月(実績)	3月(見込)	23年度計
23年度国内(空路)	601,700	564,200	577,300	654,900	628,700	599,700	667,600	595,400	566,500	504,800	572,800	675,000	7,208,600
23年度国内(海路)	1,400	11,100	8,400	8,700	3,500	3,800	5,300	1,700	5,000	4,000	1,600	5,000	59,500
23年度国内合計	603,100	575,300	585,700	663,600	632,200	603,500	672,900	597,100	571,500	508,800	574,400	680,000	7,268,100
23年度海外(空路)	60,200	63,300	68,100	80,300	71,600	79,600	79,000	77,300	88,900	92,800	94,400	97,000	952,500
23年度海外(海路)	6,500	6,600	9,600	34,900	24,800	27,000	36,500	13,600	6,200	27,500	50,400	53,000	296,600
23年度海外合計	66,700	69,900	77,700	115,200	96,400	106,600	115,500	90,900	95,100	120,300	144,800	150,000	1,249,100
23年度国内・海外合計	669,800	645,200	663,400	778,800	728,600	710,100	788,400	688,000	666,600	629,100	719,200	830,000	8,517,200
22年度対比(国内・海外)	163.8%	162.6%	147.9%	128.1%	113.7%	143.5%	125.0%	111.9%	105.0%	118.2%	120.3%	108.3%	125.7%
19年度対比(国内・海外)	78.7%	77.3%	76.4%	80.8%	71.3%	87.7%	92.6%	86.1%	88.3%	86.4%	121.7%	209.4%	89.9%
18年度対比(国内・海外)	80.4%	77.7%	81.9%	87.9%	70.0%	88.6%	92.8%	86.5%	89.2%	83.5%	93.1%	93.9%	85.1%
23年度国内空路/19年度国内空路	100.9%	101.4%	102.1%	100.2%	85.4%	101.8%	108.5%	99.9%	100.1%	94.9%	108.7%	172.1%	104.1%
23年度国内海路/19年度国内海路	28.0%	108.8%	200.0%	126.1%	145.8%	292.3%	94.6%	42.5%	74.6%	181.8%	55.2%	312.5%	112.3%
23年度国内合計/19年度国内合計	100.3%	101.6%	102.8%	100.4%	85.6%	102.2%	108.4%	99.5%	99.8%	95.2%	108.4%	172.6%	104.1%
23年度海外空路/19年度海外空路	40.6%	39.0%	40.1%	46.1%	47.7%	65.9%	64.2%	79.0%	84.7%	76.1%	182.6%	404.7%	66.7%
23年度海外海路/19年度海外海路	6.4%	6.2%	7.5%	27.1%	18.7%	27.6%	34.0%	13.4%	8.0%	38.4%	541.9%	皆増	27.9%
23年度海外合計/19年度海外合計	26.6%	26.0%	26.0%	38.0%	34.1%	48.7%	50.1%	45.7%	52.1%	62.2%	237.4%	6250.0%	50.2%
23年度国内空路/18年度国内空路	108.6%	111.7%	108.7%	110.9%	85.6%	105.3%	111.3%	100.0%	99.9%	96.8%	108.7%	103.9%	103.8%
23年度国内海路/18年度国内海路	66.7%	118.1%	247.1%	202.3%	49.3%	223.5%	189.3%	19.3%	156.3%	190.5%	30.2%	64.1%	102.6%
23年度国内合計/18年度国内合計	108.4%	111.8%	109.6%	111.5%	85.3%	105.7%	111.6%	98.8%	100.2%	97.2%	107.9%	103.4%	103.8%
23年度海外空路/18年度海外空路	39.6%	40.9%	40.4%	48.3%	43.2%	53.5%	52.7%	61.7%	63.0%	61.7%	68.0%	68.3%	52.8%
23年度海外海路/18年度海外海路	5.2%	4.1%	9.0%	28.0%	18.5%	33.0%	37.8%	20.6%	17.2%	34.6%	49.8%	62.7%	24.8%
23年度海外合計/18年度海外合計	24.1%	22.1%	28.2%	39.6%	32.1%	46.2%	46.9%	47.6%	53.7%	52.3%	60.3%	66.2%	41.6%

23年度入域観光客数(国内・海外)予測



1. 入域観光客数概況(24年2月実績および3月見通し)

(概況)

国内入域については、3月下旬の春休み期間中の個人需要が特に旺盛で、旅行需要は引き続き好調に推移すると見込まれる。宮古・石垣を含む東京発沖縄路線の需要が高い。

海外入域については、空路は特に台北、韓国仁川、香港路線については予約が堅調に推移しており、空路入域客数に関してはコロナ前の7割弱の水準まで回復する見込み。

海路は上海、厦門、香港などから入港が予定されており、入域客数はコロナ前の6割程度の水準となる見通し。

2023年度入域観光客は、国内726.8万人、海外124.9万人の合計851.7万人となる見通しであり、先月発表から約7.5万人の増加。要因としては2月の国内空路に係る間際需要の増加や、3月の国内空路の予約状況が堅調に推移していることが挙げられる。

また、今年度の入域観光客数で3月が一番多くなった要因については、春休み期間中の予約状況が好調なこと及び、台風6号により8月の入域客数が落ち込んだことによるものと考えている。

(詳細)

・3月 :【国内】(空路)コロナ前とほぼ同水準の 67.5万人(19年3月対比 103.4%)と見込む。
沖縄方面の春休み需要が堅調で、旅行需要は好調に推移する見込み。
宮古・石垣を含む東京・大阪発沖縄路線の需要は引き続き高い。

(海路)入域客数は 0.5万人(19年3月対比 64.1%)となる見通し。

【海外】(空路)台湾路線や韓国仁川路線の予約が堅調に推移し、入域客数は 9.7万人
(19年3月対比 68.3%)となる見通し。

- ・台北那覇路線◆チャイナエアライン:1月1日から火・木・土・日曜のみ1日2往復へ増便
- ・高雄那覇路線◆チャイナエアライン:1月1日から月・水・金曜のみ運航
◆タイガーエア:3月31日より運航再開(1日1往復)
- ・上海那覇路線◆中国東方航空:1月26日から月火木金日曜(週5)のみ1日2往復へ増便
◆中国春秋航空 1月26日より新規就航(月・水・金・日曜)
◆上海吉祥航空 3月31日まで運休
- ・釜山那覇路線◆ジンエア:3月31日より運航再開(1日1往復)

(海路)香港や上海、厦門などから計15回入港予定。入域客数は5.3万人
(19年3月対比 62.7%)となる見通し。

尚、那覇発着台湾(基隆)クルーズの運航が1件予定されている。

2023年度 入域数 実績概況

数値引用／沖縄県観光政策課

1. 沖縄入域観光客数

総計	総計				◆空路/ 海路別	総計／空路				総計／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
上期計	4,195,800	140.0%	+1,198,200	2,997,600	◆空路/ 海路別	4,049,500	135.5%	+1,060,600	2,988,900	146,300	1681.6%	+137,600	8,700
10-12月計	2,143,000	113.9%	+262,300	1,880,700	◆空路/ 海路別	2,074,700	110.6%	+199,000	1,875,700	68,300	1366.0%	+63,300	5,000
1月	629,100	118.2%	+96,900	532,200	◆空路/ 海路別	597,600	112.6%	+66,900	530,700	31,500	2100.0%	+30,000	1,500
2月	719,200	120.3%	+121,300	597,900	◆空路/ 海路別	667,200	111.9%	+70,800	596,400	52,000	3466.7%	+50,500	1,500
下期計	3,491,300	92.4%	△285,700	3,777,000	◆空路/ 海路別	3,339,500	89.0%	△414,200	3,753,700	151,800	651.5%	+128,500	23,300
年度計	7,687,100	113.5%	+912,500	6,774,600	◆空路/ 海路別	7,389,000	109.6%	+646,400	6,742,600	298,100	931.6%	+266,100	32,000

国内	国内客／合計				◆空路/ 海路別	国内客／空路				国内客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
上期計	3,663,400	122.2%	+665,900	2,997,500	◆空路/ 海路別	3,626,500	121.3%	+637,700	2,988,800	36,900	424.1%	+28,200	8,700
10-12月計	1,841,500	100.5%	+8,400	1,833,100	◆空路/ 海路別	1,829,500	100.1%	+1,400	1,828,100	12,000	25.2%	△35,600	47,600
1月	508,800	104.4%	+21,400	487,400	◆空路/ 海路別	504,800	103.9%	+18,900	485,900	4,000	266.7%	+2,500	1,500
2月	574,400	103.6%	+19,900	554,500	◆空路/ 海路別	572,800	103.6%	+19,800	553,000	1,600	106.7%	+100	1,500
1-3月計	1,083,200	62.1%	△660,700	1,743,900	◆空路/ 海路別	1,077,600	62.0%	△661,100	1,738,700	5,600	107.7%	+400	5,200
下期計	2,924,700	81.8%	△652,300	3,577,000	◆空路/ 海路別	2,907,100	81.5%	△659,700	3,566,800	17,600	33.3%	△35,200	52,800
年度計	6,588,100	100.2%	+13,600	6,574,500	◆空路/ 海路別	6,533,600	99.7%	△22,000	6,555,600	54,500	88.6%	△7,000	61,500

外国	外国客／合計				◆空路/ 海路別	外国客／空路				外国客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
上期計	532,400	532400%	+532,300	100	◆空路/ 海路別	423,000	423000%	+422,900	100	109,400		+109,400	0
10-12月計	301,500	633%	+253,900	47,600	◆空路/ 海路別	245,200	515%	+197,600	47,600	56,300		+56,300	0
1月	120,300	269%	+75,500	44,800	◆空路/ 海路別	92,800	207%	+48,000	44,800	27,500		+27,500	0
2月	144,800	334%	+101,400	43,400	◆空路/ 海路別	94,400	218%	+51,000	43,400	50,400		+50,400	0
1-3月計	265,100	174%	+112,700	152,400	◆空路/ 海路別	187,200	134%	+47,900	139,300	77,900	595%	+64,800	13,100
下期計	566,600	283%	+366,600	200,000	◆空路/ 海路別	432,400	231%	+245,500	186,900	134,200	1024%	+121,100	13,100
年度計	1,099,000	549%	+898,900	200,100	◆空路/ 海路別	855,400	457%	+668,400	187,000	243,600	1860%	+230,500	13,100

2. 沖縄離島入域観光客数／八重山、宮古、久米島、座間味村、渡嘉敷村

参考数値



＜数値引用＞ ●総数 : 沖縄県観光政策課
 ●八重山 : 沖縄県八重山事務所
 ●宮古 : 宮古島市観光商工部 観光商工課
 ●久米島 : 久米島町観光協会
 ●座間味村 : 座間味村役場 産業振興課
 ●渡嘉敷村 : 渡嘉敷村 商工観光課

＜数値のご注意＞ ※各数値は、左記の関係各所が定めた統計手法により算出されているため、考え方によって若干の相違があります。また各諸島の数値と沖縄県総計とは一部重複している部分もあるため、参考数値としてご覧ください。
 ※数値公表のタイミングもそれぞれ異なります。空欄部分は、現在未発表となります。

▲ 沖縄離島の入域観光客数 ▼

●沖縄県入域観光客数 総計				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	4,195,800	140.0%	+1,198,200	2,997,600
10-12月計	2,143,000	113.9%	+262,300	1,880,700
1月	629,100	118.2%	+96,900	532,200
2月	719,200	120.3%	+121,300	597,900
下期計	3,491,300	92.4%	△285,700	3,777,000
年度計	7,687,100	113.5%	+912,500	6,774,600

●八重山				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	637,902	128.8%	+142,505	495,397
10-12月計	286,861	104.9%	+13,316	273,545
1月	92,370	128.6%	+20,570	71,800
2月		0.0%	△81,713	81,713
下期計	379,231	69.5%	△166,714	545,945
年度計	1,041,342	173.1%	+439,907	601,435

●宮古				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	485,464	131.4%	+116,149	369,315
10-12月計	236,678	114.9%	+30,766	205,912
1月	53,767	132.1%	+13,065	40,702
2月	76,341	140.7%	+22,081	54,260
下期計	366,786	99.8%	△686	367,472
年度計	852,250	115.7%	+115,463	736,787

●久米島				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	44,964	106.1%	+2,574	42,390
10-12月計	23,916	107.7%	+1,714	22,202
1月	6,854	106.4%	+415	6,439
2月	6,974	110.6%	+668	6,306
下期計	37,744	89.0%	△4,645	42,389
年度計	84,779	100.0%	+0	84,779

●座間味村				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	63,032	117.9%	+9,554	53,478
10-12月計	18,794	124.3%	+3,680	15,114
1月	2,986	97.9%	△63	3,049
2月		0.0%	△3,707	3,707
下期計	21,780	77.4%	△6,351	28,131
年度計	84,812	103.9%	+3,203	81,609

●渡嘉敷村				
	2023	前年比	前年増減	2022
上期計	69,610	102.9%	+1,955	67,655
10-12月計	22,379	104.5%	+964	21,415
1月			△4,119	4,119
2月			△3,563	3,563
下期計	22,379	59.7%	△15,116	37,495
年度計	91,989	87.5%	△13,161	105,150

3. 入域数／航路別入域実績

国内 ・ 海外	上期計			10月		11月		12月		1月		2月		年度計				
	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数	
	(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	ランキング	
国内 ／ 航路別	札幌	600	△14,400	200	4,300	0	4,100	600	4,000	400	4,000	200	3,900	0	1,000	0.0%	△2,500	41
	仙台	21,600	0.5%	+2,700	4,300	300	4,700	1,000	4,100	100	4,000	△200	5,300	1,300	44,000	0.6%	+40,300	13
	福島	0	0.0%	+0	0	△200	300	300	100	100	100	100	0	0	500	0.0%	+500	35
	新潟	6,200	0.1%	+5,200	2,200	400	2,400	100	2,400	100	1,500	△200	2,200	△300	16,900	0.2%	+14,600	25
	小松	15,900	0.4%	+5,300	3,500	300	3,100	△300	2,800	-400	2,400	200	3,100	200	30,800	0.4%	+27,400	23
	東京	1,796,400	43.1%	+262,000	332,100	15,700	293,000	△4,000	282,500	-15,300	240,800	5,100	276,300	7,900	3,221,100	43.7%	+2,924,100	1
	茨城	20,300	0.5%	+6,700	3,800	700	3,400	△200	3,000	-500	3,300	400	3,500	100	37,300	0.5%	+33,700	17
	静岡	8,000	0.2%	+3,700	2,500	2,500	0	0	800	-100	500	200	100	100	11,900	0.2%	+11,900	26
	名古屋	323,300	7.7%	+45,000	58,000	△1,300	47,100	△6,200	46,100	-9,600	44,300	△1,800	50,300	△1,400	569,100	7.7%	+515,800	4
	伊丹	236,600	5.7%	+24,600	40,800	△400	38,900	△1,700	38,900	-700	35,100	2,700	38,100	2,400	428,400	5.8%	+387,800	5
	関西	393,400	9.4%	+85,600	68,300	3,700	59,100	△600	52,400	-5,900	48,300	3,300	56,000	△1,500	677,500	9.2%	+617,800	3
	神戸	160,500	3.8%	+33,900	28,700	2,700	26,100	△1,500	24,900	-1,400	23,700	1,000	27,300	1,700	291,200	3.9%	+263,600	7
	岡山	21,500	0.5%	+7,100	3,900	500	3,400	0	2,700	-800	3,100	600	3,600	400	38,200	0.5%	+34,800	15
	広島	24,200	0.6%	+7,300	4,500	400	4,200	0	4,100	-200	3,500	△300	4,200	100	44,700	0.6%	+40,500	12
	岩国	16,500	0.4%	+8,200	3,300	1,000	3,000	400	3,000	200	2,200	△300	3,100	200	31,100	0.4%	+28,500	21
	高松	22,900	0.5%	+13,900	3,600	1,500	3,300	300	3,500	600	2,800	0	3,800	900	39,900	0.5%	+36,900	14
	松山	17,500	0.4%	+8,100	3,400	1,100	3,200	400	2,600	-100	2,600	100	3,200	500	32,500	0.4%	+29,700	20
	福岡	434,800	10.4%	+90,500	83,900	9,300	79,500	3,600	75,200	0	67,500	5,700	74,200	5,600	815,100	11.0%	+739,200	2
	北九州	0	0.0%	△200	0	0	0	0	0	-100	0	△100	0	0	0	0.0%	+0	37
	長崎	0	0.0%	△400	0	0	0	0	0	0	0	△100	0	0	0	0.0%	+0	37
	熊本	18,800	0.5%	+10,000	3,500	1,200	3,400	200	2,900	-200	3,400	600	3,200	400	35,200	0.5%	+32,000	19
	大分	0	0.0%	+0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	37
	宮崎	16,000	0.4%	+5,700	3,300	1,000	3,000	200	2,400	0	2,800	400	3,100	200	30,600	0.4%	+27,800	22
	鹿児島	62,200	1.5%	+15,600	11,500	1,000	11,600	1,600	9,600	400	9,600	900	9,600	400	114,100	1.5%	+104,100	10
	その他	22,700	0.5%	+22,600	3,500	3,500	200	0	3,400	3,000	3,100	2,900	300	300	33,200	0.4%	+33,000	18
	外国 ／ 国籍別	台湾	245,400	5.9%	+245,400	44,000	42,700	34,300	28,400	35,700	+10,400					359,400	4.9%	+359,400
韓国		128,600	3.1%	+128,500	23,900	23,900	24,400	24,400	26,900	+12,300					203,800	2.8%	+203,800	8
中国本土		19,100	0.5%	+19,100	4,600	4,600	6,400	6,400	4,200	+200					34,300	0.5%	+34,300	16
香港		68,400	1.6%	+68,400	13,600	12,500	10,800	5,400	16,300	+7,500					109,100	1.5%	+109,100	9
アメリカ		10,600	0.3%	+10,600	6,100	5,900	3,800	3,500	2,000	+800					22,500	0.3%	+22,500	24
カナダ		2,400	0.1%	+2,400	1,900	1,900	1,700	1,500	600	+300					6,600	0.1%	+6,600	27
イギリス		3,000	0.1%	+3,000	1,300	1,200	800	700	500	+200					5,600	0.1%	+5,600	29
フランス		800	0.0%	+800	200	200	200	200	100	+100					1,300	0.0%	+1,300	33
タイ		3,900	0.1%	+3,900	300	300	300	300	400	+100					4,900	0.1%	+4,900	31
シンガポール		1,300	0.0%	+1,300	1,200	1,200	800	800	2,600	+200					5,900	0.1%	+5,900	28
マレーシア		1,300	0.0%	+1,300	700	700	300	300	900	+200					3,200	0.0%	+3,200	32
インドネシア		600	0.0%	+600	300	300	100	100	200	+0					1,200	0.0%	+1,200	34
オーストラリア		2,000	0.0%	+2,000	1,700	1,700	1,000	900	500	+200					5,200	0.1%	+5,200	30
その他※		45,100	1.1%	+45,100	15,600	15,600	6,200	6,100	4,300	+300					71,200	1.0%	+71,200	11
総計	4,172,400	-1439900%	+1,195,700	788,300	+159,500	688,200	+73,200	666,700	+2,100	508,800	+21,400	+574,400	+19,900	7,378,900	100.0%	+6,776,000	—	

4. 入域数／エリア構成比（年度累計／同期比）

国内入域エリア別 4-2月累計

	構成比	
	比率	前年差
東日本	52.2%	+1.0%
中部	8.6%	△4.7%
関西・中四国	24.0%	+1.2%
九州	15.1%	+2.5%

海外入域エリア別 4-12月累計

	構成比	
	比率	前年差
台湾	43.1%	+6.2%
韓国	24.4%	△1.6%
中国本土	4.1%	+3.7%
香港	13.1%	△16.3%
海外その他	15.3%	+8.0%

5. 航空旅客輸送実績／需給バランス [数値について] ※国内数値は、沖縄観光政策発表より引用、外国数値はOCVB独自調査によるもの
 ※いずれも沖縄向け(定期路線、下り便)の数値
 ※国内は、チャーター便など不定期路線およびLCCの輸送実績が含まれていません
 ※外国は、チャーター便など不定期路線および各国一部航空会社の輸送実績が含まれていません

参考数値 ● 月ごとの供給/需要/利用率 (国内路線のみ)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期計	年度計
		国内	提供座席	792,159	807,401	736,661	843,129	746,594	795,099	825,321	764,505	801,264	761,492	710,445
	輸送実績	597,612	555,926	571,713	644,864	625,476	578,518	674,581	618,433	589,605	513,669	591,839	2,988,127	6,562,236
	利用率	75.4	68.9	77.6	76.5	83.8	72.8	81.7	80.9	73.6	67.5	83.3	77.4	76.4
海外	提供座席	76,517	74,223	78,395	96,553	87,598	100,399	101,928	100,795	108,951	108,248	99,469	519,391	1,033,076
	輸送実績	61,028	57,082	70,475	85,967	76,717	83,652	82,818	84,114	92,705	93,713	87,470	440,820	875,741
	利用率	79.8	76.9	89.9	89	87.6	83	81.3	83.5	85.1	86.6	87.9	84.9	84.8
合計	提供座席	868,676	881,624	815,056	939,682	834,192	895,498	927,249	865,300	910,215	869,740	809,914	4,382,418	9,617,146
	輸送実績	658,640	613,008	642,188	730,831	702,193	662,170	757,399	702,547	682,310	607,382	679,309	3,428,947	7,437,977
	利用率	75.8	69.5	78.8	77.8	84.2	73.9	81.7	81.2	75.0	69.8	83.9	78.2	77.3

参考値
FSC・LCC内訳

	FSC	LCC
令和6年2月	488,800	84,000
令和5年2月	457,700	95,300
増減数	31,100	△11,300
前年同月比	106.8%	88.1%
FSC・LCC比率	85.3%	14.7%

参考数値 ● 路線別の供給/需要/利用率 (国内累計)

国内		輸送実績 (需要)				提供座席 (供給)				利用率			需給	概況
発地	着地	2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比		2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比		2023年度 累計	2022年度 同期累計	増減	前年比 差異	
				前年比	増減			前年比	増減					
札幌	那覇	0	147	0.0%	△147	0	292	0.0%	△292	50%	50%	+0%	△	
仙台	那覇	52,953	20,184	262.4%	+32,769	65,678	24,806	264.8%	+40,872	81%	81%	△1%	△2%	△
新潟	那覇	20,271	13,997	144.8%	+6,274	35,026	29,216	119.9%	+5,810	58%	48%	+10%	+25%	○
小松	那覇	36,970	30,224	122.3%	+6,746	54,120	51,315	105.5%	+2,805	68%	59%	+9%	+17%	○
茨城	那覇	45,338	36,502	124.2%	+8,836	58,056	58,941	98.5%	△885	78%	62%	+16%	+26%	○
羽田	那覇	2,791,714	2,543,672	109.8%	+248,042	3,448,912	3,312,653	104.1%	+136,259	81%	77%	+4%	+6%	○
羽田	宮古	221,511	183,014	121.0%	+38,497	296,262	240,404	123.2%	+55,858	75%	76%	△1%	△2%	△
羽田	石垣	285,592	252,520	113.1%	+33,072	363,496	331,780	109.6%	+31,716	79%	76%	+2%	+4%	○
羽田	久米島	4,672	5,829	80.2%	△1,157	6,930	7,920	87.5%	△990	67%	74%	△6%	△7%	×
羽田	下地島	48,579	49,161	98.8%	△582	58,056	59,649	97.3%	△1,593	84%	82%	+1%	+1%	○
静岡	那覇	13,870	6,643	208.8%	+7,227	21,414	16,434	130.3%	+4,980	65%	40%	+24%	+78%	○
東日本エリア計		3,521,470	3,141,893	112.1%	+379,577	4,407,950	4,133,410	106.6%	+274,540	80%	76%	+4%	+5%	○
名古屋	那覇	464,818	391,759	118.6%	+73,059	600,596	612,610	98.0%	△12,014	77%	64%	+13%	+21%	○
名古屋	宮古	44,463	39,018	119.1%	+7,445	66,316	79,382	83.5%	△13,066	70%	49%	+21%	+36%	○
名古屋	石垣	44,568	41,745	106.8%	+2,823	66,658	79,546	83.8%	△12,888	67%	52%	+14%	+23%	○
中部エリア計		555,849	472,522	117.6%	+83,327	733,570	771,538	95.1%	△37,968	76%	61%	+15%	+23%	○
伊丹	那覇	512,225	480,916	106.5%	+31,309	644,181	688,077	93.6%	△43,896	80%	70%	+10%	+13%	○
関西	那覇	234,457	198,237	118.3%	+36,220	360,724	342,548	105.3%	+18,176	65%	58%	+7%	+13%	○
関西	宮古	80,732	57,965	139.3%	+22,767	122,377	92,813	131.9%	+29,564	66%	62%	+4%	+7%	○
関西	石垣	73,600	69,735	105.5%	+3,865	107,248	104,852	102.3%	+2,396	69%	67%	+2%	+3%	○
神戸	那覇	296,520	248,568	119.3%	+47,952	407,910	395,165	103.2%	+12,745	73%	63%	+10%	+16%	○
神戸	下地島	44,729	40,642	110.1%	+4,087	57,879	58,410	99.1%	△531	77%	70%	+8%	+11%	○
岡山	那覇	46,460	36,872	126.0%	+9,588	55,605	53,130	104.7%	+2,475	84%	69%	+14%	+21%	○
広島	那覇	54,043	45,065	119.9%	+8,978	63,828	64,662	98.7%	△834	85%	70%	+15%	+21%	○
岩国	那覇	37,715	25,778	146.3%	+11,937	54,006	55,112	98.0%	△1,106	70%	47%	+23%	+48%	○
高松	那覇	48,196	27,616	174.5%	+20,580	67,963	61,731	110.1%	+6,232	71%	45%	+26%	+64%	○
松山	那覇	39,277	27,094	145.0%	+12,183	54,281	55,112	98.5%	△831	72%	49%	+23%	+46%	○
関西・中国エリア計		1,476,471	1,263,410	116.9%	+213,061	2,007,836	1,981,406	101.3%	+26,430	74%	64%	+10%	+16%	○
福岡	那覇	693,268	587,045	118.1%	+106,223	1,008,955	954,797	105.7%	+54,158	69%	61%	+7%	+12%	○
熊本	那覇	42,383	27,904	151.9%	+14,479	54,114	49,299	109.8%	+4,815	78%	57%	+22%	+42%	○
宮崎	那覇	131,003	116,262	112.7%	+14,741	173,705	174,074	99.8%	△369	75%	67%	+9%	+13%	○
鹿児島	那覇	63,661	49,072	129.7%	+14,589	93,880	89,482	104.9%	+4,398	68%	55%	+13%	+25%	○
与論	那覇	26,897	11,826	227.4%	+15,071	33,864	16,950	199.8%	+16,914	79%	70%	+10%	+28%	○
沖永良部	那覇	10,920	8,912	122.5%	+2,008	15,360	15,456	99.4%	△96	71%	58%	+13%	+23%	○
九州エリア計		968,132	804,573	120.3%	+163,559	1,379,878	1,307,860	105.5%	+72,018	70%	62%	+9%	+15%	○
国内/合計		6,521,922	5,682,398	114.8%	+839,524	8,529,234	8,194,214	104.1%	+335,020	76%	69%	+7%	+11%	○

※利用率が70%以上の部分に色付けしています。

海外		2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比	増減	2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比	増減	利用率	前年比 差異	概況		
台湾	那覇・石垣	427,171	100,372	425.6%	+326,799	502,959	142,512	352.9%	+360,447	85%	70%	+15%	+73%	○
韓国	那覇	281,577	77,001	365.7%	+204,576	324,337	92,399	351.0%	+231,938	87%	83%	+3%	+15%	○
中国本土	那覇	22,481	0		+22,481	37,893	0		+37,893	59%				○
香港	那覇・石垣・下地	144,512	37,987	380.4%	+106,525	167,887	46,412	361.7%	+121,475	86%	82%	+4%	+19%	○
外国/合計		875,741	215,360	406.6%	+660,381	1,033,076	281,323	367.2%	+751,753	85%	77%	+8%	+39%	○

「概況」について ※一部実績が含まれていないため参考としてください。
 ○ 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を上回る
 △ 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る (±0~△5%)
 × 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る (△5%以上)

6. エリア概況（海外）東南アジア・東アジア





今後の渡航状況を見据え、OCVBが海外プロモーションとして対象とする各国のトレンド/旅行市場の動きや海外現地政府が実施する施策/措置など、今後の営業活動の参考になる情報を毎月お届けしてまいります。今月はJNTO訪日外客数(2024年2月推計値)特集です。

※定期便あり。

市場名	市場動向	2024年4月2日時点
台湾※ 	■動 向:「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、台湾は旅行代金の高騰等があるものの、日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便(◇)・復便、スクールホリデー、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は502,200人(※、対2019年同月比125.6%) ◇高松、熊本、関空 ※2月としては過去最高の訪日外客数 ■OCVB取り組み:2024年4月19日～21日に台北のダイビング旅行博「Taiwan DRT Show」に県内2事業者と参加する予定。	
中国※ 	■海外旅行:可能(ビザ等一部制約あり) ■動 向:「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、中国は日本行き団体旅行・パッケージツアー商品の販売措置の規制緩和、地方路線の増便(◇)、航空運賃高騰の沈静化、スクールホリデー、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は459,400人(2019年同月比63.5%)であった。 ◇成田、関空	
香港※ 	■動 向:旅行代金の高騰があるものの、地方路線の増便(◇)、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は205,900人(2019年同月比114.8%)であった。 ◇関空 ※2月としては過去最高の訪日外客数	
韓国※ 	■動 向:ジンエアーは2024年5月29日に仁川-下地島路線を新規就航する予定。 仁川12:40発一下地島15:10着 月、水、金、土、日の週5便運航予定。 「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、韓国は日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便(成田、大分、新千歳)、復便、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は818,500人(※、対2019年同月比114.3%)であった。 ※2月としては過去最高の訪日外客数 ■OCVB取り組み:3月31日、那覇空港にてジンエアー釜山-那覇路線再開に伴い初便搭乗客へ歓迎式を行った。	
シンガポール※ 	■動 向:「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、シンガポールは継続的な円安や直行便が2019年水準までほぼ回復していること、各種プロモーションの後押し、旧正月等の影響もあり、訪日外客数は36,900人(対2019年同月比141.4%) ※2月としては過去最高の訪日外客数	
タイ 	■動 向:「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、タイは直行便の回復(◇)、祝日等の影響があるものの、消費者購買力の低下、航空運賃の高騰等の影響もあり、訪日外客数は101,400人(対2019年同月比94.0%)であった。 ◇成田、新千歳 ■OCVB取り組み:タイエアアジアのバンコク-那覇路線が就航する2024年4月2日に新規就航記念式典を実施した。	
マレーシア※ 	■動 向:「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、マレーシアは旅行代金の高騰、LCCの地方路線の回復の遅れ等の影響があるものの、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、旧正月とスクールホリデー時期の重なり等の影響もあり、訪日外客数は60,200人(対2019年同月比164.2%)であった。 ※2月としては過去最高の訪日外客数	

□出典資料:JNTO公表資料

6. エリア概況（海外）ヨーロッパ・オーストラリア

市場名	市場動向	2024年4月2日時点
英国 	■動 向：「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、英国は経由便航空商品の多様化、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は25,900人(対2019年同月比110.0%)であった。 ※2月としては過去最高の訪日外客数	
フランス 	■動 向：「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、フランスは航空運賃の高騰等あるものの、直行便の回復(◇)、継続的な円安、スクールホリデー等の影響もあり訪日外客数は22,300人(対2019年同月比128.2%)であった。 ◇羽田 ※2月としては過去最高の訪日外客数	
ドイツ 	■動 向：「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、ドイツは訪日閑散期、航空運賃の高騰等あるものの、経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は14,900人(対2019年同月比111.3%)であった。 ※2月としては過去最高の訪日外客数	
オーストラリア 	■動 向：「JNTO訪日外客数(2024年2月推計値)」によると、オーストラリアは旅行閑散期、航空運賃が高騰しているなか、日本行きの直行便数が2019年水準を上回ったこと、継続的な円安、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は66,500人(対2019年同月比139.5%)であった。 ※2月としては過去最高の訪日外客数	

□出典資料：OCVB委託レップレポート、JNTO公表資料

- ・寄港予定は3月22日現在の情報です。
- ・今後、寄港中止・変更となる可能性があります。
- ・今後の寄港予定（予約状況）は各港湾管理者へお問い合わせください。



那覇港

入 港 日 時			出 航 日 時			船 名	総トン数	旅 客 定 員	備 考
日付	時間	日付	時間	時間					
4月1日	月	07:00	4月2日	火	14:30	EUROPA	28,890	516	
4月1日	月	08:30	4月1日	月	19:30	SERENADE OF THE SEAS	90,090	2,490	第2CB
4月2日	火	11:00	4月2日	火	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	第2CB
4月3日	水	07:00	4月3日	水	20:00	CELEBRITY MILLENNIUM	90,963	2,158	第2CB
4月3日	水	09:00	4月3日	水	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月4日	木	00:00	4月4日	木	19:00	SEABOURN ODYSSEY	32,346	458	
4月6日	土	09:00	4月6日	土	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月7日	日	08:30	4月7日	日	19:00	BLUE DREAM STAR	24,782	836	
4月8日	月	14:00	4月8日	月	22:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月9日	火	09:00	4月9日	火	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月11日	木	09:00	4月11日	木	19:00	CARNIVAL LUMINOSA	92,720	2,826	
4月11日	木	14:00	4月12日	金	19:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	第2CB
4月12日	金	09:00	4月12日	金	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月13日	土	07:00	4月13日	土	19:30	QUEEN ELIZABETH	90,901	2,081	第2CB
4月15日	月	08:30	4月15日	月	19:30	MEDITERRANEA	85,619	1,280	第2CB
4月15日	月	09:00	4月15日	月	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月16日	火	08:30	4月16日	火	19:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月18日	木	09:00	4月18日	木	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月19日	金	14:00	4月20日	土	13:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月20日	土	08:30	4月20日	土	19:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	第2CB
4月21日	日	09:00	4月21日	日	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月22日	月	14:00	4月23日	火	19:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	

X (旧Twitter) にてクルーズ船の寄港情報を発信しています。

OCVBでは、沖縄県内へクルーズ船が寄港する際に予想される、一時的な混雑の回避や、クルーズ乗船客向けのタクシーの配車、土産物店等の販売強化など受入地域におけるソフト面での体制強化を目的に、SNS (Twitter) を活用した寄港情報の事前発信を実施しております。

アカウント名:【公式】沖縄クルーズ船寄港情報 プロフィール URL: <https://twitter.com/OkinawaCruise>

那覇港

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
4月24日	水	09:00	4月24日	水	19:00	にっぽん丸	22,472	532	
4月25日	木	08:30	4月25日	木	19:00	BLUE DREAM STAR	24,782	836	
4月29日	月	08:30	4月29日	月	19:00	BLUE DREAM STAR	24,782	836	
4月30日	火	07:00	4月30日	火	19:00	DIAMOND PRINCESS	115,906	2,674	
4月30日	火	11:00	4月30日	火	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	第2CB

平良港

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
4月3日	水	8:00	4月3日	水	18:00	SEABOURN ODYSSEY	32,346	458	
4月11日	木	12:00	4月11日	木	20:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	
4月13日	土	8:00	4月13日	土	18:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月15日	木	8:00	4月15日	木	17:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月16日	火	8:00	4月16日	火	17:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	

石垣港

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
4月3日	水	11:00	4月3日	水	21:00	Resorts World One	75,338	1,856	
4月9日	火	13:00	4月9日	火	21:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月10日	水	7:30	4月11日	木	12:30	LE JACQUES CARTIER	9,900	184	
4月12日	水	6:30	4月12日	水	17:00	Queen Elizabeth	90,901	2,092	
4月14日	日	8:00	4月14日	日	14:00	LE JACQUES CARTIER	9,900	184	
4月17日	水	11:00	4月17日	水	20:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月18日	木	11:00	4月18日	木	20:00	Riviera	66,172	1,260	
4月23日	火	14:30	4月23日	火	23:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	
4月24日	水	11:00	4月24日	水	20:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	
4月26日	金	14:30	4月26日	金	23:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	
4月29日	月	14:30	4月29日	月	23:00	MEDITERRANEA	85,619	1,280	

【参照元】 那覇港：(3/22更新) <https://nahaport.jp/users/kyakusen/>
 平良港：(3/18更新) <https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/shityo/kensetsu/kouwan/>
 石垣港：(3/19更新) <https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/soshiki/kowan/kuruzusenn/370.html>



海外プロモーション課 那覇着 国際線状況

●国際線スケジュール(2024年4月2日現在)

最新のスケジュール、運航状況は航空各社のHP等ご確認ください。出発/到着時刻は現地時刻です。

【台湾路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
台北→那覇	エバー航空	BR112	06:45	09:15	デイリー運航
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT230	06:50	09:20	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI120	08:00	10:40	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアピエーション	MM924	09:35	12:20	デイリー運航
台北→那覇	スターラックス航空	JX870	12:00	14:25	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアピエーション	MM926	14:35	17:20	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI122	16:45	19:25	火・木・土・日
台北→那覇	エバー航空	BR186	16:25	18:55	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアピエーション	MM928	18:05	20:50	デイリー運航
高雄→那覇	タイガーエア台湾	IT288	09:45	12:30	デイリー運航
高雄→那覇	チャイナエアライン	CI132	16:25	19:00	月・水・金

【中国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
北京→那覇	中国国際航空	CA831	12:25	17:00	月・木
上海→那覇	中国東方航空	MU2085	09:50	13:30	デイリー運航
上海→那覇	春秋航空	9C6977	10:35	14:00	月・水・金・日
上海→那覇	中国東方航空	MU287	11:40	15:30	デイリー運航
上海→那覇	上海吉祥航空	HO1331	14:35	17:45	(デイリー運航) フライトキャンセル中

【韓国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
仁川→那覇	大韓航空	KE755	09:10	11:40	デイリー運航
仁川→那覇	アジアナ航空	OZ172	09:30	11:55	デイリー運航
仁川→那覇	ジンエアー	LJ341	10:35	13:00	デイリー運航
仁川→那覇	ティーウェイ航空	TW271	11:15	13:40	デイリー運航
仁川→那覇	チエジウ航空	7C1802	13:30	15:45	デイリー運航
釜山→那覇	ジンエアー	LI371	08:05	10:05	デイリー運航

【香港路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
香港→那覇	香港エクスプレス	UO820	07:00	10:35	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX682	07:25	11:00	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX658	11:30	15:00	デイリー運航

【定期便まとめ】

路線	便数	備考
那覇台北	60便/週	5社運航
那覇高雄	10便/週	2社運航
那覇北京	2便/週	1社運航
那覇上海	27便/週	3社運航
那覇仁川	35便/週	5社運航
那覇釜山	7便/週	1社運航
那覇香港	21便/週	2社運航
那覇バンコク	4便/週	1社運航
那覇クアラルンプール	4便/週	1社運航
那覇シンガポール	3便/週	1社運航
10路線計	173便/週	22社運航
便数回復率	67.5%	

※回復率は2019年7月の週間便数(256)を100として算出

※北京便、上海便は届出済み便数で算出(便数、備考欄の運航会社数)

【バンコク路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD240	08:00	14:55	火・木・土・日

【マレーシア路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
クアラルンプール→那覇	パティックエア・マレーシア	OD882※	07:20	15:50	月・水・金・日

※台北経由

【シンガポール路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
シンガポール→那覇	ジェットスターアジア	3K791	02:00	08:10	火・木・日



1. 組織運営

- ①理事会、評議員会の開催
- ②監査対応
- ③各種規定、人事労務管理
- ④労働環境整備

2. 経費節減

- ①業務執行体制の見直しによる
人件費及び超過勤務削減
- ②SDGsを意識した経費節減
- ③経費の見直し(特に会議費、
食糧費、出張旅費、消耗品・備品)

3. 賛助会員事業

- ①賛助会員数 653社
(3/1時点、休会含む)
- ②賛助会員へのメルマガ配信
(毎週2回配信)
- ③事業説明会等の開催
- ④各種セミナー開催
(オンラインなども活用)
- ⑤賛助会員交流掲示板の本格運用

4. OCVB創立70周年事業

2024年はOCVB創立70周年となるため、
70周年イベントを開催予定

- ・特設ページ開設での取組発信
- ・創立70周年記念動画
- ・職員がオススメする観光地&観光プラン
- ・賛助会員説明会
- ・創立70周年記念式典 等



5. 広域連携事業

【主催】

- ①沖縄ツーリズム産業団体協議会の運営
会議開催および要請活動
- ②日本観光振興協会沖縄支部活動
- ③九州・沖縄観光連盟等連絡協議

【出席】

- ①沖縄県主催会議等
- ②各市町村主催会議等
- ③経済団体主催会議等

6. 職員の働きがい創出

- ①職員一人ひとりが自らの能力向上のため、
各種研修機会を増やす
- ②一人ひとりが「働きがい」を感じることで
職場づくりを目指す
・「ノー残業デー」の継続によるライフワーク
バランスの強化
・年次有給休暇の計画的な取得促進
・生産性向上に向けた取組促進
- ③一人ひとりが「安心」して働ける職場づくり
・各種ハラスメントの実態調査及び研修
の実施
・法令遵守・社会倫理遵守のためのコン
プライアンス研修等の実施

7. 組織横断的な取り組み

OCVB組織横断的に以下の内容を取り組む

- ・沖縄県とOCVBの役割の合意形成
- ・経営戦略プロジェクトチーム
- ・観光目的税推進に向けた取り組み
- ・各種プロジェクトに関すること



企画課

◆基礎指針：観光地域づくりの司令塔として関係機関との連携を通し、沖縄観光の推進を図る。
また、収益事業所の運営を担い、収益の確保に努める。

1. 広域連携DMO

①広域連携DMOとして、県内観光協会・DMO、事業者が現状を把握するために必要なデータを「おきなわ観光地域カルテ」として提供するとともに活用を促進し、地域経営連携を高める。

②入域観光客数の見通し、航空旅客輸送実績、国内外マーケット動向、県内消費単価動向、事業概況等の情報を集約し、「OCVB News」として沖縄観光の現状を発信し、沖縄県の観光状況をより広く周知する。

③DMOとしての役割を果たすための機能強化計画を策定する。

2. 観光危機管理・安全な観光地づくり

観光客の安全・安心を確保するとともに、観光産業への影響を最小限にとどめることを目的とした観光危機管理に関する取り組みを実施する。

事業内容：

図上訓練実施/市町村・関係機関勉強会等開催/関係機関との連携体制構築/観光危機に関する情報発信



3. 収益事業

収益増及び経費節減に努め、ブセナ海中公園事業所・旧海軍司令部壕事業所を運営する。



(写真) 左：海軍壕 リモート講話
右：ブセナ 海中展望塔の様子



プロジェクト推進室

◆基礎指針: 観光業界全体の諸課題解決に向けた組織横断的な取り組みを行う。

1. ワークेशन推進への取組

■ワークेशन推進事業への取り組み

沖縄リゾートワークेशनモデルの構築に向け、企業、人々の働き方・生き方の提案を通じた質の高い観光地の形成を図り、観光を通し沖縄の多様な産業・地域への波及へと繋がる取り組みを推進する。

- 観光振興…長期滞在・消費額向上
- 産業振興…企業誘致・ビジネス創出
- 地域振興…地域活性・社会課題解決
- 教育関連…交流・人材育成など

「沖縄リゾートワークेशन推進協議会」の活動を通じ、「産・官・学・金」が一体となって新たなマーケット需要の獲得、創出を図ることを世界へ発信していく。



2. SDGs(持続可能な開発目標)への取組



■SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

OCVBの経営理念は「観光を通じた県民の幸せづくりに貢献する」ために「観光発展の舵取り役を担う」ことである。

OCVBでは、SDGs・サステナブルツーリズムの取り組みを通して「沖縄観光を持続可能な成長産業に！」のムーブメントをすべての観光関連産業へ拡大させ、「観光客の満足」と「県民の幸せづくり」の両立を実現させていく。



3. 国関連事業への対応

内閣府及び観光庁事業への対応により、沖縄観光の新たな魅力、価値づくりへとつなげる取り組みを実施していく。

<令和5年度関与事業>

- ・「内閣府 新たな沖縄観光サービス創出支援事業」
- ・「観光庁 観光再始動事業」



現状

- ◆コロナ関連規制の緩和、撤廃による旅行需要の回復
- ◆台湾、韓国、香港市場における安定した旅行需要
- ◆路線再開によるASEAN地域からの観光客増への期待
- ◆円安を追い風とした欧米豪からの訪日旅行客の増加
- ◆県内各港湾におけるクルーズ船寄港回数的大幅増加

課題

- ◆国際航空路線受入に対する体制整備の遅れ
- ◆重点市場における沖縄のイメージ固定化
- ◆需要の低迷による航空路線の運休、撤退
- ◆高付加価値コンテンツ、DMCの不足
- ◆クルーズ寄港時の貸切バス不足

方針

- ◆国際航空路線の再開促進、新規路線の誘致
- ◆テーマ別の新たな客層の創出
- ◆既存航空路線の安定化および新規航空会社の誘致
- ◆高付加価値、富裕層向けコンテンツの整備、情報発信
- ◆経済効果を高める質の高いクルーズの促進

行動

- ◆航空会社との交渉（トップセールス、Routes等）
- ◆デジタルマーケティングの強化によるトレンドの把握
- ◆航空路線支援策の実施、航空会社等連携PRの強化
- ◆Adventure Weekや大阪万博を契機としたPR促進
- ◆フライ&クルーズ、エクスペディション船などの誘致促進

具体的な事業内容

①航空路線

- チャーター便支援
- 復便を含む定期便支援
- 航空会社等連携

②重点市場

- 旅行博出展、セミナー開催
- 旅行社、メディア招聘
- 県海外事務所連携
- デジタルマーケティング

③ASEAN市場

- 定期便支援
- 航空会社等連携
- 旅行博出展
- 旅行社、メディア招聘
- トップセールス

④新規市場

- 海外レップ、JNTO連携
- 旅行社、メディア招聘
- 旅行博出展、セミナー開催

⑤デジタルプロモーション

- WEB、SNSによる情報発信
- JNTO連携

⑥クルーズ

- クルーズ博出展
- カンファレンス開催
- 船社訪問
- 寄港時歓迎ムードの演出
- WEBの運営





現状

- ◆コロナからのMICE需要の回復(国内外)
- ◆オンラインとリアル開催の二極化が進んだことにより、独自性ある開催地に注目が集まる
- ◆サステナブルなMICE開催への意識の高まり

課題

- ◆県内外に対し、沖縄MICEブランドの浸透不足
- ◆沖縄MICEブランドに基づいたサービス、コンテンツ不足
- ◆沖縄MICE開催におけるサステナビリティ対応の不足
- ◆バス、人材、大規模案件対応の不足

方針

◆「2030年にはアジアNO. 1の国際会議開催国としての不動の地位、世界5位以内を目指す」という国の目標達成に伴走し、唯一無二の独自性あるMICE開催地として、存在感を発揮した誘致及び受入体制の整備に努める。

行動

- ◆「沖縄MICE開催におけるサステナビリティガイドライン」の主催者、県内事業者等への普及促進
- ◆沖縄MICEブランドの浸透により、地域特性を生かしたサービスやコンテンツ開発を促進する
- ◆OMNを活用した産業界や大学等との連携体制の強化

具体的な事業内容

①誘致営業

- MICE商談会・見本市への参加
- 県内事業者の商談機会の創出
- 主催者、旅行社等への訪問営業
- キーパーソン招聘



②開催支援

- MICE誘致及び主催者、参加者等の満足度向上をめざした支援の実施
- 学会等の開催支援、バス借上支援、空港歓迎式/芸能派遣等

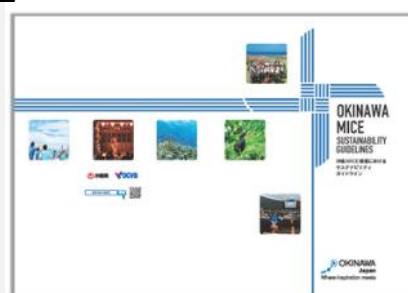


③受入整備

- MICE専門人材の育成
- アドバイザーの派遣
- 沖縄MICEネットワーク(OMN)活動の活性化
- 産学官連携によるMICE誘致・受入体制の構築
- 会員連携によるビジネス強化
- MICE産業への就業意欲醸成
- サステナビリティの取組強化
- 沖縄MICEブランドの普及促進

④SDGs推進

- 「沖縄MICE開催におけるサステナビリティガイドライン」の普及促進





現状

(令和4年度)
 ・一人当たり消費額(国内)
 103,922円
 ・平均泊数 3.23泊

課題

- ・消費単価の向上
- ・滞在日数の延伸
- ・年間誘客の平準化
- ・環境や地域への負荷

目標

- ・エシカルトラベルの周知拡大
- ・情報発信の強化
 (コンテンツ連携)(県外イベント)

戦略

1. エビデンスに基づく戦略策定

LF、リピーター調査、デジタル関連
 (Googleアナリティクス・Social Insight等)、
 おでかけウォッチャー、地域カルテ、関係機関
 ヒアリング、リアルイベントでのアンケート調査等を
 踏まえたプロモーション戦略策定

2. 公益性や広域連携DMOの機能を活かしたプロモーション実施

- 市場のニーズは押さえつつ、県や地域が推進している取り組み等情報発信
- 台風等観光危機発生時の情報発信
- 関係機関や団体と連携したプロモーション実施

3. 航空会社連携プロモーション

直行便を就航している航空会社及びチャーター便を展開する地域航空会社と連携し、ニーズや市場の状況に即したプロモーションを実施

4. ハイエンドマーケットへのアプローチ

ターゲット及びプロモーション戦略を検討し、海外プロモーション課とも連携しプロモーションを実施

主な取組み

1. リピーター創出プロモーション
2. 地方路線強化
3. エシカルトラベルの推進
4. 地域の誘客及び受入方針を尊重した離島観光の推進
5. スポーツツーリズムの推進
6. デジタルプロモーションの推進及びマーケティング強化
7. 首都圏の旅行市場動向調査
8. 一般観光、MICE、修学旅行セールス活動
9. 沖縄関連企業や団体との事業連携





現状

観光入域客数

(国内・海外)

2023年度

844万人(見込)

23年度/19年度 89%

旅行需要は好調に推移

受入の課題

- 観光人材の不足
(バス不足問題)
- 二次交通、渋滞問題
- コロナ禍を経てのマーケットの変化
- ロケ実施による受入環境整備
- 観光協会・DMO運営体制の不安定

目標

- 受入体制を整備することで「沖縄観光の質の向上」を図り、「県民生活の豊かさ」を醸成する。
- 観光客、観光関連事業者の満足度向上
 - 県民の幸せ感の向上

戦略

- ・コロナ5類移行に伴う国内外マーケットニーズの回復を見据え、各ステークホルダーとの連携体制を強化する。
- ・国内外観光地との競争力ある沖縄観光ブランドの確立をめざし、受入体制の整備ならびに人材育成・確保に努める。
- ・観光産業の重要性や魅力を県民に向け発信すると共に、観光事業者、関係者に寄り添い課題解決に向けて取り組む。
- ・地域(自治体、観光協会、観光業者、県民)との連携に基づいたテーマ別ツーリズム(教育旅行、フィルムオフィス)の強化を図る。

主な取組み

1. 教育旅行強化促進

- 修学旅行プロモーション
- 事前・事後学習支援
- 修学旅行模擬体験事業
- 受入体制整備
- 海外教育旅行誘致及び受入体制整備
- 分散化に向けた支援事業



3. 地域観光協会との連携強化

- 地域へのヒアリング
- 全体協議会の開催
- 地区協議会の開催
- 地域課題解決に向けた議論や要請活動



2. ロケ受入体制の強化

- フィルムコミッション窓口
- ロケ受入体制強化事業(連絡会、ガイドラインの周知)
- 国内外のフィルムマーケット等でのプロモーション
- 地域の魅力発信(上映機会の創出、WEB、SNS)



観光人材育成センター機能の強化

4. 観光人材の確保・育成

- ・階層別、テーマ別研修
- ・就労環境イメージの向上
- ・人材確保に向けた実態調査
- ・企業研修自走化への支援
- ・オンラインセミナーの配信
- ・産学官連携会議
- ・「育人」サイトの活用



いま 現状を知り、地域の稼ぐ力を伸ばす

観光マーケティングレポート



おきなわ観光 地域カルテ



どこから来てどこを訪れたのか？がわかる！「おきなわ観光地域カルテ」

市町村を選択 地域を選択 年度・月を選択

那覇市 県外 2023年度1月

この条件で絞り込む

3 行動分析 どこに行っているの？

✓ 来訪地ランキング

読み解きヒント

- 前年と比べてどのスポットの来訪者数が増えているのか？減っているのか？
- ランキングを切り替えて、来訪者数が急上昇/急下降しているスポットもチェック！
- 「イベント分析（表役立ちデータ内）」とともに分析すると増減要因がわかるかも？
- 「年度/月」で毎月を選択して前月比較もチェック

ランキングの切り替え 単体日

来訪者数ランキング すべて

データ変更

前年比較

順位	スポット名	2024年1月	2023年1月	増減	増減率	前年比
1	那覇空港	2,024人	1,218人	806人	2.0%	17.3%
2	国際通り	175,038人	164,820人	10,218人	6.2%	3.0%
3	国際通り	166,162人	162,789人	3,373人	2.1%	3.4%
4	国際通り	155,282人	142,867人	12,415人	4.7%	3.2%
5	糸満1丁目	125,588人	127,201人	-1,613人	-1.3%	2.6%
6	糸満2丁目	117,206人	100,919人	16,287人	7.2%	2.4%
7	糸満3丁目	108,724人	75,519人	33,205人	3.4%	2.2%
8	糸満4丁目	97,157人	95,643人	1,514人	1.6%	2.0%
9	糸満5丁目	91,113人	93,731人	-2,618人	-2.8%	1.9%
10	糸満6丁目	89,784人	45,779人	44,005人	3.4%	1.8%
11	糸満7丁目	86,426人	83,609人	2,817人	2.7%	1.8%
12	糸満8丁目	83,027人	80,585人	2,442人	3.0%	1.7%

来訪地MAP

前月比較

順位	スポット名	2024年1月	2023年12月	増減	増減率	前月比
1	那覇空港	2,024人	2,410人	-386人	-3.9%	17.3%
2	国際通り	175,038人	162,528人	12,510人	17.7%	3.0%
3	国際通り	166,162人	159,094人	7,068人	4.4%	3.4%
4	国際通り	155,282人	146,256人	9,026人	4.8%	3.2%
5	糸満1丁目	125,588人	126,649人	-1,061人	-0.9%	2.6%
6	糸満2丁目	117,206人	112,938人	4,268人	3.8%	2.4%
7	糸満3丁目	108,724人	118,266人	-9,542人	-5.0%	2.2%
8	糸満4丁目	97,157人	119,342人	-22,185人	-1.9%	2.0%
9	糸満5丁目	91,113人	81,802人	9,311人	4.1%	1.9%
10	糸満6丁目	89,784人	94,391人	-4,607人	-4.9%	1.8%
11	糸満7丁目	86,426人	83,592人	2,834人	3.4%	1.8%
12	糸満8丁目	83,027人	85,179人	-2,152人	-2.5%	1.7%

来訪地MAP

各スポットの設定範囲はこちら

出典：おでかリサーチ

「おきなわ観光地域カルテ」は、人流データやイベントデータを分析し、市町村別にわかりやすく可視化した、観光地域づくりのための観光マーケティングレポートです。

現在、「来訪者数」「属性（発地・性年代）」「行動」「周遊」「イベント」の5つの切り口で地域のデータを可視化しています。

Point 1

「延べ滞在者数」を町丁目の粒度で可視化

分析地点の検討は、琉球大学3研究室（以下）との研究成果です。主要観光スポット以外の人流も把握でき、地域の魅力発見や課題解決等に役立ちます。

琉球大学

- 工学部 工学科 社会基盤デザインコース 神谷研究室（神谷 大介准教授）
- 工学部 工学科 エネルギー環境工学コース 宮田研究室（宮田 龍太助教）
- 国際地域創造学部 経済学プログラム 山田研究室（山田 健太准教授）

Point 2

専門知識がなくてもわかる「思考運動型ダッシュボード」

データは自ら語りません。観光地域経営に活用できるデータを何に、どのように使いたいのから逆算して開発した「思考運動型ダッシュボード」で誰もが「みて・わかって・できる」状態を実現しました。

Point 3

様々なデータを連携予定

今後も様々なデータを「おきなわ地域カルテ」に連携していくことで、「これひとつ」で地域の現状や未来が読み解ける状態を目指してまいります。

おきなわ観光地域カルテは
こちらからチェック⇒



日頃から沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

<p>◇市町村(会員様数:41)</p> <p>粟国村 伊江村 石垣市 伊是名村 糸満市 伊平屋村 浦添市 うるま市 沖縄市 恩納村 嘉手納町 北大東村 北中城村 宜野座村 宜野湾市 金武町 国頭村 久米島町 座間味村 竹富町 北谷町 渡嘉敷村 中城村 今帰仁村 那覇市 西原町 南大東村 与那原町 読谷村 八重瀬町 豊見城市 名護市 南城市 本部町 多良間村 東村 渡名喜村 与那国町 南風原町 大宜味村 宮古島市</p>	<p>一般社団法人いげな島観光協会 一般社団法人八重山ビクタービューロー 一般社団法人北中城村観光協会 一般社団法人宜野湾市観光振興協会 一般社団法人粟国村観光協会 一般社団法人伊江島観光協会 一般社団法人中城村観光協会 一般社団法人多良間村ふしやめ観光協会 一般社団法人大宜味村観光協会 嘉手納町観光協会 一般社団法人伊平屋島観光協会</p>	<p>株式会社ラジオ沖縄 株式会社沖縄タイムス社 株式会社琉球新報社 有限会社沖縄観光速報社 沖縄テレビ放送株式会社 株式会社RBCビジョン ダイバー株式会社</p>	<p>株式会社東亜旅行社 株式会社万栄商事 e旅遊株式会社 株式会社たびのレシビ 沖縄支店 株式会社EGL OKINAWA 株式会社富士ツーリスト 株式会社結トラベル パイオニア合同会社 ラド観光株式会社 沖縄営業所 株式会社セルリアンブルー 株式会社ジャルパック 株式会社J-NABI 東武トップアース株式会社 沖縄支店 株式会社JSC 株式会社HANATOUR JAPAN 株式会社信恒商事 Ever Green Travel株式会社 株式会社嘉翔ツーリズム ヒルトン・グラッド・パケーションズ オリオンツアー 株式会社SEEC WAmazing株式会社 グランシーノ株式会社 株式会社旅工房沖縄 株式会社SeaSky</p>
<p>◇観光協会等(会員様数:36)</p> <p>一般社団法人石垣市観光交流協会 一般社団法人糸満市観光協会 一般社団法人浦添市観光協会 一般社団法人うるま市観光物産協会 NPO法人おおぎみまごこツーリズム協会 一般社団法人沖縄観光物産振興協会 一般社団法人久米島町観光協会 一般社団法人北谷町観光協会 一般社団法人豊見城市観光協会 公益財団法人名護市観光協会 NPO法人東村観光推進協議会 一般社団法人南大東村観光協会 与那国町観光協会 一般社団法人ヨロン島観光協会 一般社団法人恩納村観光協会 一般社団法人座間味村観光協会 一般社団法人南風原町観光協会 一般社団法人宜野座村観光協会 一般社団法人今帰仁村観光協会 一般社団法人那覇市観光協会 一般社団法人宮古島観光協会 一般社団法人本部町観光協会 一般社団法人読谷村観光協会 一般社団法人南城市観光協会 一般社団法人金武町観光協会</p>	<p>◇各種団体(会員様数:40)</p> <p>沖縄県商工会連合会 沖覇商工会議所 沖縄県飲食業生活衛生同業組合 宜野湾市商工会 一般社団法人沖縄県造園建設業協会 JA沖縄中央会 沖縄県舞台運営事業協同組合 一般財団法人沖縄美ら島財団 公益社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会 西日本高速道路株式会社・九州支社・沖縄高速道路事務所 一般社団法人沖縄旅客船協会 一般社団法人沖縄県レンタカー協会 一般社団法人全国個人タクシー協会 沖縄支部 OTSパートナーズネットワーク JTBLEキオス会 日本旅行沖縄赤い風船会 阪急交通社国内旅行推進協力会 沖縄支部 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 KNT-CTパートナーズ会沖縄連合会 JTB協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会 農協観光協定旅館ホテル連盟・協力のみり会 沖縄県支部 一般社団法人沖縄県サッカー協会 一般社団法人沖縄県ホテル協会 沖縄県酒造協同組合 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 一般社団法人日本旅行業協会 沖縄支部 名鉄観光協定旅館ホテル連盟 沖縄支部会 一般社団法人美ら島観光施設協会 沖縄県エステティック・スパ協同組合 島のわ通信実行委員会 一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 一般社団法人全国旅行業協会 沖縄県支部 一般財団法人沖縄マリンレジャーセイフティービューロー 一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター 沖縄県酒造組合 一般社団法人沖縄県バス協会 日本旅行協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会 一般社団法人沖縄県経営者協会 一般社団法人地方創生パートナーズネットワーク</p> <p>◇マスコミ(会員様数:9)</p> <p>琉球朝日放送株式会社 琉球放送株式会社</p>	<p>◇運輸・交通(会員様数:26)</p> <p>株式会社ソラシドエア 全日本空輸株式会社 沖縄支店 琉球エア・コミュニーター株式会社 イクセル航空株式会社 琉球海運株式会社 沖縄バス株式会社 中部観光バス株式会社 株式会社北部観光バス 株式会社小禄運輸 観光バス事業部おろくバス 有限会社カー観光 株式会社沖縄交通 株式会社沖一ハイヤー 有限会社ウエストマリン 沖縄都市モノレール株式会社 東陽バス株式会社 有限会社美ら島 美ら島観光バス 沖東交通事業協同組合 三和交通株式会社 伊江島観光バス株式会社 スカイマーク株式会社 株式会社琉球バス交通 日本航空株式会社 沖縄支店 日本トランスオーシャン航空株式会社 マリックスライン株式会社 沖縄NXエアカーゴサービス株式会社 東京バス株式会社</p> <p>◇旅行(会員様数:50)</p> <p>株式会社エイチ・アイ・エス沖縄 有限会社沖縄スカイ観光サービス 沖縄ツーリスト株式会社 クラブツーリズム株式会社 KNT-CTホールディングス株式会社 株式会社国際旅行社 国際旅運株式会社 株式会社進吾(ジーノ) JINOTOUR 株式会社JAL JTAセルス 株式会社ジェイトリップ 株式会社ジャパンホリデートラベル 株式会社ジャンボツアー 株式会社日本旅行沖縄 株式会社阪急交通社 株式会社ホワイト・ベアーファミリー 楽天株式会社 平田観光 株式会社リウボウ旅行サービス 漫遊沖縄株式会社 日新航空サービス株式会社 株式会社中央ツーリスト T-LIFEホールディングス株式会社 株式会社メリットレーディング 株式会社JTB沖縄 株式会社スカイツアーズ</p>	<p>◇レンタカー・レンタルバイク(会員様数:18)</p> <p>オリックス自動車株式会社 有限会社なはレンタカー 株式会社フジレンタカー 株式会社イーピーシーサービス ABCレンタカー イン・リンク株式会社 有限会社ウイリー 沖縄輪業株式会社 有限会社サキハマ 株式会社日産レンタリース沖縄 スカイレンタリース株式会社 ニッポンレンタカー琉球株式会社 株式会社グッドスピード 有限会社TM.Planning 株式会社R&A (沖縄プレミアムレンタカー) HVLレンタルズ株式会社 株式会社トヨタレンタリース沖縄 株式会社セレブ セレブレンタカー ヒートスポーツレンタカー</p> <p>◇金融・流通・建設・配送(会員様数:17)</p> <p>有限会社島運送 有限会社小川保険事務所 株式会社おきぎんジェーシービー 株式会社沖縄海邦銀行 大同火災海上保険株式会社 株式会社琉球銀行 株式会社南海エクスプレス 沖縄営業所 沖縄振興開発金融公庫 琉球通運株式会社 株式会社大林組 沖縄営業所</p>

